

# 3 建築計画

## 3-6 ユニバーサルデザイン

### 動線計画

- 安全と使いやすさに配慮し、歩行者と車両の動線を分離します。
- 建物内、外ともにシンプルで分かりやすい動線計画とし、総合案内は正面出入口から見やすい場所に設置します。

### 車寄せ・駐車場

- 正面玄関付近には、車寄せや思いやり駐車場、バス・タクシー乗降場を設け、雨天時の乗り降りがしやすいように、庇を設置します。



連続した庇（イメージ）

### 通路・エレベーター・エスカレーター

- 通路は段差のない構造とし、車いすやベビーカーの利用者に配慮した幅員を確保します。
- エレベーターには、音声案内や車いす利用者用操作盤などを設け、障がいのある方に配慮するとともに、低層階にはエスカレーターを設置し、スムーズな移動に配慮します。

### 来庁者向け窓口・待合スペース

- 来庁者利用の多い窓口は、低層階にまとめて配置します。
- 待合スペースは、車いすやベビーカーの利用者に配慮した十分な広さを確保します。

### 議場

- 議場の傍聴席には、出入りしやすい場所に車いす利用者用のスペースを設けます。



十分な幅員で、段差のない通路（イメージ）

### トイレ・授乳室

- 来庁者用スペースには授乳室やおむつ替えのできるトイレを設置します。
- 車いすの利用者、高齢者や子供連れの方が、円滑に利用するために必要な機能を備えた多目的トイレを設置します。

### 案内サイン・誘導サイン

- 案内サインは、文字の大きさや配色、コントラストに配慮し、来庁者が見やすく分かりやすいものとします。
- 誘導サインはイラストや矢印などを効果的に用いたものとし、主な通路などには音声による誘導や触知サイン、外国語による表記も併設したサインを設置します。



多目的トイレ（イメージ）